



フォレスターうじ 会報

第314号

令和7年

4月1日発行

霧雨に覆われた天ヶ瀬森林公園、絵のように幻想的でした

森林ボランティア フォレスターうじ ホームページ:<https://forester.foresteruji.org>

三月定例活動

鯉のぼり作り、工具類の棚卸、他

活動日 三月十六日(日) 雨

活動時間 九時半～十四時

活動場所 天ヶ瀬森林公園

参加者 会員十一名 一日体験一名

天気予報通り、朝から雨。前日にメールにて会长から出欠確認をしたが、雨降りの中、十一人が集まった。そして先月参加してくれたジャスミンさんも参加してくれた。

会长から、野外の活動を減らし屋根のある所で活動することを中心にとの説明があった。また、宇治市農林茶業課との話し合いで、令和七年度は森林公園の整備についてコンサルタントを交えて検討をすることと森林公園入口の憩の広場の枯木の伐倒整備などを行なうという報告があった。

活動は三グループに分かれ、まず久保田会員をリーダーに四月のイベントで活動資金集めのための「鯉のぼり」の制作、次に岡本会員をリーダーに工具類の棚卸、そして林会長をリーダーに丸太橋用の資材集めを行なった。

「鯉のぼり」は久保田会員があらかじめ五匹の鯉を切り取ってくれているので、その鯉に鱗などの布を貼る作業が中心である。特に目玉は青のシールに金・赤・黒と貼る細かい手作業で、みんなの集中力にびつくりした。ちよつと風が吹いただけでも細かい材料が飛んでしまい、作業した会員の皆さんに本当に脱帽です。結果、十二組の「鯉のぼり」ができあがり、風車も風に合わせてぐるぐる回っていた。既に売約済みも出たようだ。

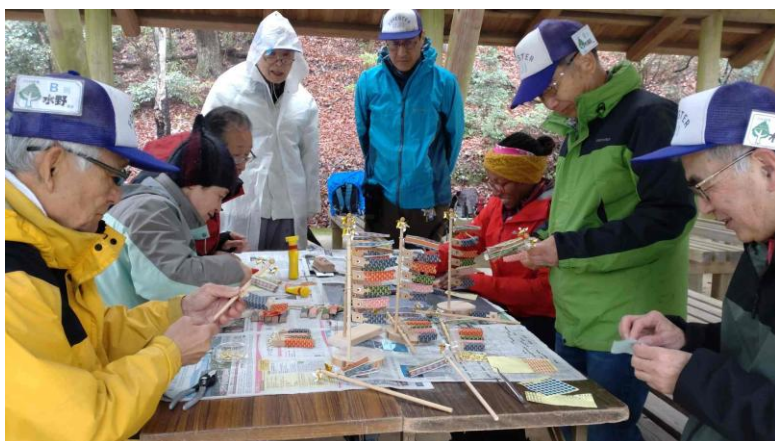
工具類の棚卸は手間取るのではないかと危惧していたが、前会長深田さんに昨年作成してもら

った棚卸表が段取り良く素晴らしい表なので、段取り良くスムーズに作業が進んだ。ただ雨降りのため、狭い小屋の中で員数を数えるだけだったのが課題だった。広く広げて工具の欠損個所などを調べる事ができなかった。これからは日頃から工具を点検する活動も大事だと感じた。

林道からモミジの道に架かる丸太橋を補強するための資材集めは、三名ほどで行なったが、ほぼ必要数の丸太に収集できた。

活動を終了することには森一面に霧雨の幻想的な風景。森林公園で活動しているとその時々々の素晴らしい風景に出会える。ありがたい。

(記 木曾 宗統)



3/16 みんなで一緒に「鯉のぼり」の制作に没頭中。



3/16

雨にも風にも負けず、手も動くけど口も動く、一生懸命作業中。

この「鯉のぼり」は4/26の宇治市植物公園で絶賛発売します。お楽しみに！

森林ボランティアの一日体験

いつでも申込みを受け付けています

天ヶ瀬森林公園で、地球温暖化防止のための森林保全活動を体験しませんか。JR宇治駅から車で十五分、私たち市民の森林公園です。ご興味のある方はフォレスターうじ事務局までご連絡下さい。いっしょにいい汗をかきましょう。

臨時活動

モミジの道の除伐材の除去、他

活動日 三月一日(土) 晴

活動時間 十時～十二時

活動場所 天ヶ瀬森林公園

参加者 会員二名

モミジの道沿いに放置していた除伐材が目障りではないかと一部の会員から指摘があり、上田、新宮の二人で散策路脇に除去する作業を行なった。

その後、林道からモミジの道に架かる橋の架け替え用の丸太を集めていつでも作業できるよう準備整理をした。

天候はすっかり春の陽気でちよつと動いただけで汗ばんだ。帰り道はあるかかり木などを処理しながら、ゆつくり帰った。

(記 新宮 邦春)



3/2 斜面に苗木
棚を三段整備
(写真 新宮邦春)



3/2 どん
ぐりの苗木
を約 30 本
植樹
(写真 太陽
が丘職員)

三月特別活動

太陽が丘 どんぐり苗木の植樹

活動日 三月二日(日) 小雨

活動時間 九時三十分～十二時

活動場所 天ヶ瀬森林公園

参加者 会員四名

どんぐり苗木持参者一名

小雨の中、参加者は小林、久保田、木曾、新宮の四名であった。伊勢田町の小川さんが二鉢苗木五本(約三十cm高)を持参されたが、天候が悪かったので一緒に植樹されずに我々に預けて早々に帰られた。

今回の植樹場所は公園センターと道路を挟んだ前のファミリィ広場から冒険の森へ向かう途中の東側斜面である。雨などの影響なのか土砂が流れ始めてきていたので、土砂流出防止の意味もある。

前もって用意した短い添え木の先端を削り、杭として斜面に打ち込み、四m弱の添え木二本を番線で縛り、苗木棚を三段整備した。そこに小川さんが持参した苗木を含め約三十本植樹した。

その後、他の苗木(約十五cm高)は昨年植樹したファミリィ広場から遊びの森へのスロープ道周辺に何本かを植樹した。本日植樹できなかった苗木は後日小林会員が植える予定である。なお、どんぐりプロジェクトで市民らが持参された苗木は約三十本、小林会員が持参された苗木はトチ二十三本、アベマキ八十六本、クヌギ六十五本等、合計約二百本であった。

変わりやすい天候であったため、午後から予定していた作業、昨年植樹したシダレザクラへの防鹿ネットの設置は後日に延期することとした。お昼は公園センターの中で四名が雑談をしながら食べた。

なお、太陽が丘の職員が植樹現場を検分してくれ、丁寧に御礼を述べてくれた。参加された会員の皆さん、お疲れ様でした。

(記 新宮 邦春)

今後の活動の案内

令和七年五月以降の予定です。

五月定例活動

五月十八日(日) 天ヶ瀬森林公園

・天ヶ瀬森林公園の森林整備

会員募集のお知らせ

フォレストアージュはいつでも会員募集中。

先ずは一日体験からどうぞ。事務局までご連絡ください。

入会金 千円 年会費 二千円

活動日 毎月第三日曜日

活動場所 天ヶ瀬森林公園

編集後記

今年の梅は開花時期がいつもの年より一ヶ月ほど遅いとテレビのニュースで言っていた。今年は梅とサクラが同時に見ることができるとかもだ。

私たちは日々の生活の中で、花が咲いた、葉が繁った、枯れたと必ず話題にしている。花や樹木はもはや私たちの心身と一体ではないかと妄想している。

さて、今月号が私の会報担当の最終号となる。平成十一年一月の試作編から始まり、坂本氏、菅氏、河原氏、小林会員、堺氏と引継ぎ六人目が私である。毎月発行で試作編+314号、これからも活動とともに会報が続くことを祈ります。

(会報担当 木曾 宗統)
(写真担当 岡本 浩二)

森林ボランティア フォレストアージュ

事務局 (来月から代ります)

宇治市折居台二丁目一―五

木曾 宗統 方

TEL 〇九〇―九二七〇―〇七六三

